



【ご利用様が俳句を詠んでくださいました】

- ・すこやかな老いのまどひや花の下
- ・風なきにほろほると散る庭桜
- ・花の下老いの集いのなごやかに
- ・ほろほると桜散る辺の集いかな

公園でみつ団子をいただき、お花見をしました。桜の花だけでなく、タンポポ・ペンペン草などの花々も春の訪れを知らせてくれていました。



花見

藍ちゃんの家さくらの駐車場の桜の下で、桜に関する紙芝居を聞き、お抹茶を点でて、生和菓子をいただきました。「結構なお点前で…」うららかな春の午後のひとときに「野点」を楽しんでいただきました。

四月八日は、お釈迦様の誕生をお祝いする「花まつり」の日です。午前中は、デイの皆さんでお釈迦様に甘茶をかけてお参りさせていただきました。「前にも来たことあるな。」「私は初めてやったわ。」午後からは、学童部の子どもたちもお参りさせていただきました。来年もまた皆さんでお参りに行きたいですね。



等観寺

カツオは温帯から熱帯海域の世界中に生息している魚で、日本近海では春に黒潮にのって太平洋側を九州南部から北上し、秋に宮城県沖に達し、そこで親潮とぶつかるためウターンしてまた南下するという季節的な回遊をしています。

初カツオは、太平洋を暖かい南から北へ向かって進む途中で、脂ののりが少なく比較的あっさりとした味になり、それに対し、戻りカツオは、北の豊かなプランクトンを沢山食べて肥えて脂がのっています。

そういうことからよく、初カツオならタタキに、戻りカツオは刺身でと言われたりします。

